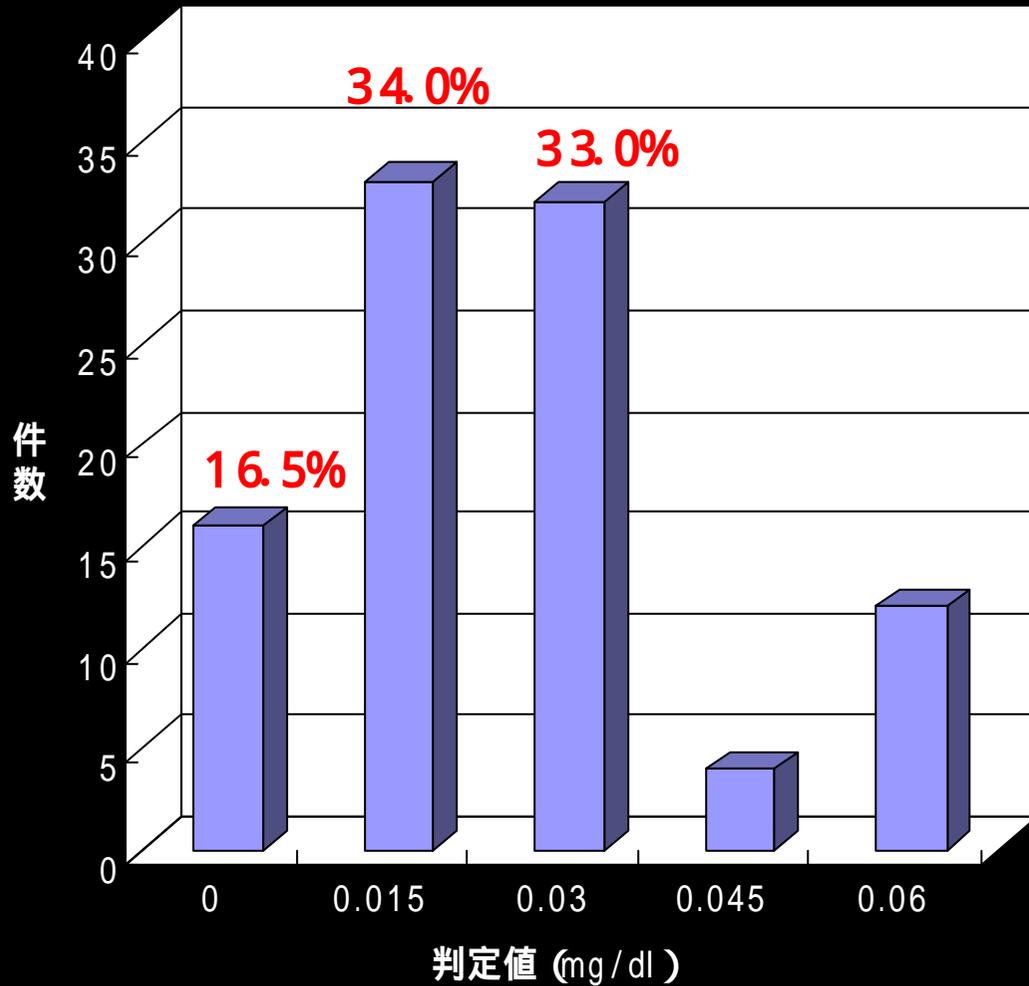
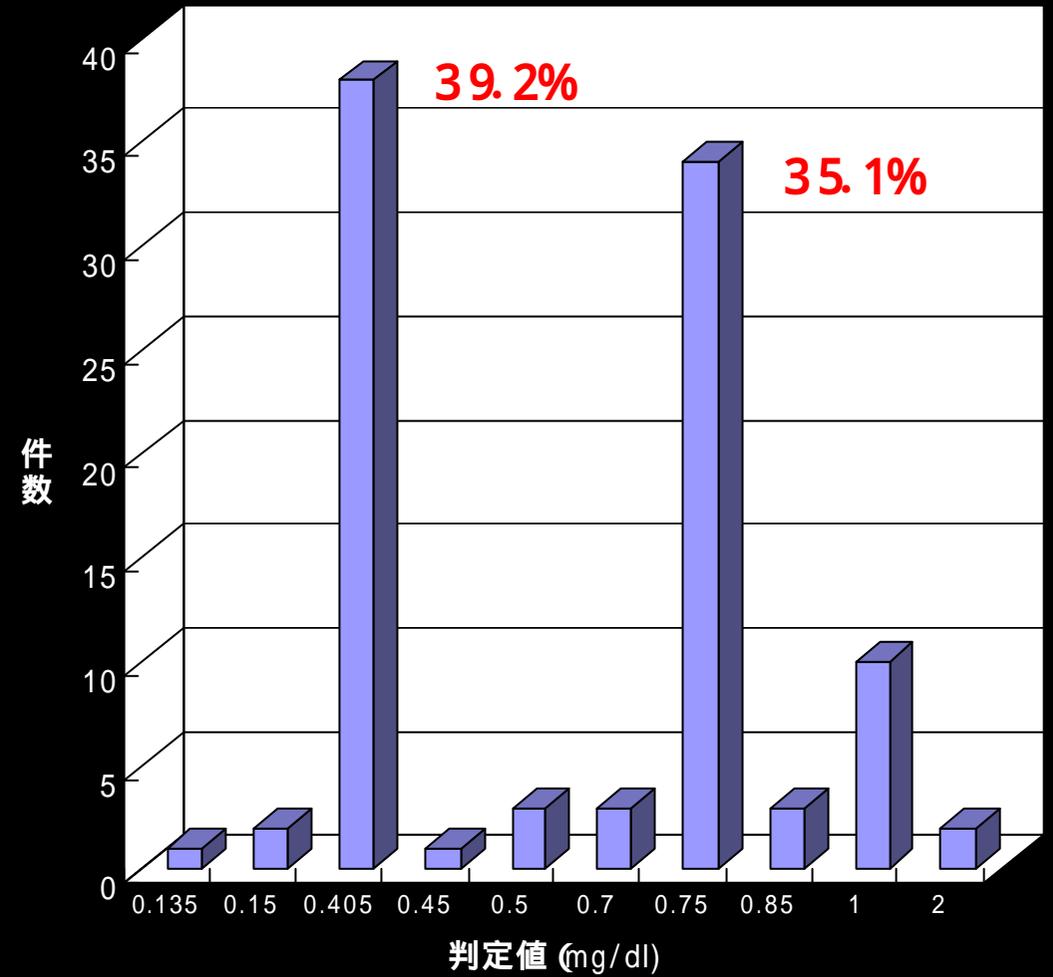


尿潜血定性検査回答集計 (97件)

試料A



試料B



尿蛋白定量検査全回答集計

試料A (目標値 17.4mg/dl)

測定方法	件数	平均値	S D	C V (%)	最大値	最小値
色素法 (PR-Mo法)	68	16.9	2.58	15.2	11	24
色素法 (CBB法)	6	20.2	2.64	13.1	18	25
色素法 (PV法)	3	17.0	1.73	10.2	15	18
比濁法 (スルホサリル酸法)	2	20.5	9.19	44.8	14	27

試料B (目標値 249.2mg/dl)

測定方法	件数	平均値	S D	C V (%)	最大値	最小値
色素法 (PR-Mo法)	68	257.0	22.08	8.6	180	304
色素法 (CBB法)	6	252.8	19.65	7.8	230	288
色素法 (PV法)	3	263.3	38.08	14.5	222	297
比濁法 (スルホサリル酸法)	2	485.0	255.97	52.8	304	666

PR-Mo ヒロカロールレッド、CBB カマシーブリアントブルー、PV ヒロカテコールバイオレット

尿糖定量検査全回答集計

試料 A (目標値 521.7mg/dl)

測定方法	件数	平均値	S D	C V (%)	最大値	最小値
電極法	51	517.4	8.15	1.6	500	534
酵素法	28	513.6	16.19	3.2	475	553

試料 B (目標値 52.6mg/dl)

測定方法	件数	平均値	S D	C V (%)	最大値	最小値
電極法	52	51.8	1.79	3.5	46	56
酵素法	27	51.3	2.75	5.3	45	57

評価

定性検査

A :目標値

B :目標値 \pm 1ランク以内

C :A , B以外

潜血は目標値の設定がないため ,今回は評価せず

定量検査

A :目標値 \pm 10%以内

B :目標値 \pm 20%以内

C :A , B以外

結 語

定性検査・定量検査ともにバラツキが認められた。

その原因として試料の溶解方法などが考えられる。

また定性検査では、各試薬メーカーにより感度や判定値の表示形式が異なるため、バラツキが認められた。